

平成 30 年度 うさみの園デイサービスセンター 事業報告書

1. 事業運営の概況

利用者様の有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことが出来るように配慮した通所介護サービスの提供を行った。

市内の通所介護事業所数は依然として飽和状態にあり、1年を通じて施設入所や長期入院、逝去される方などで登録を抹消される数に対し、新規利用や追加利用の依頼が追い付かない状態にある。

平成 30 年 3 月から退職者が相次いだため、同 4 月より定休日を 1 日追加する等運営が不安定な状態が続いたこともあり、前年度から引き続き稼働状況は下降状態で終えている。

平成 30 年度の利用延べ人数は 4,907 名、平均稼働率は 53.1%となった。

2. 事業計画実施状況

(1) 業務の改善

① 個別介護支援

居宅サービス計画書に基づいた通所介護計画書の作成、毎月の状況報告やモニタリング・アセスメントに介護職員が数名ずつ担当し関わるようにしている。これにより各担当者同士の意見交流や利用者様の状況把握の強化、職員の知識・技術向上と共にサービス内容の向上に繋げることが出来た。

② 機能訓練等

上記の内容のとおり、利用者様の状況把握が強化されたことによって個々の能力や在宅環境に応じた機能訓練を実施し、日常生活動作の維持・向上に役立てることが出来た。バリアフリーで広い空間を生かし、長距離の歩行訓練も継続して実施し、高い評価を得ることが出来た。

(2) レクリエーションの充実

毎月の誕生日会とおかし作り、施設全体での年間行事や敷地内で収穫した作物を調理する等、季節に合わせたレクリエーションの充実を図り、利用者様の満足度の向上に努めた。

(3) 外部研修の参加

静岡県社会福祉協議会及び伊東市介護保険事業者連絡協議会等が主催する研修会等に参加し、情報交換等に努め業務に活用した。